

# 教育と研究について 2021年度 (更新: 2021.4.1)

山崎俊明 (Toshiaki Yamazaki, PT, Ph.D.)

## <教育>

- ・ 2021年度：授業担当科目（分担含）

(学部)

初学者ゼミ、機能診断学、機能診断学演習、機能診断学実習、日常生活活動学、日常生活活動学実習、障害者環境論、臨床実習I~IV、卒業研究、理学療法学セミナーI・II、理学療法学研究セミナー

(大学院)

博士前期課程：予防医学概論、理学療法学研究方法論、保健学研究方法論（基礎）  
機能回復学特論、機能回復学演習、障害解析学課題研究

博士後期課程：機能回復学特講、機能回復学特講演習、障害解析学特別研究

(担任)

- ・ 2019年度入学生、2013年度入学生、2006年度入学生

## <研究>

- ・ 理学療法士の視点から研究テーマを抽出、理学療法に役立つ基礎研究を継続し、理学療法学の構築に貢献することが目標です。
- ・ キーワード：  
廃用性筋萎縮、萎縮予防、骨格筋、荷重、ストレッチ、サルコペニア、MRI、介護予防
- ・ 当研究室の院生は、原則自分で研究テーマを決めるようにしています。  
もちろん相談にのりますが、やはり与えられたテーマより、自分が研究したいテーマの方が良いと考えています。その分大変ですが、私自身がそうだったので…。

## <近況>

- ・ 2021年3月22日：  
学位記伝達式後、卒論生と記念撮影（写真）
- ・ 2021年4月：  
現在の担任学生は3年生です。  
臨床実習に向けて、専門科目の勉学に集中できるように支援します。

